

16) 赤峰領事館

REEL No. A-0689

0363

アジア歴史資料センター

亞細亞局

昭和三年七月廿一日 接授

記

公信第七 八號

昭和三年七月十九日

別紙

在奉天總領事館內

赤峰

領事館事務代理中根直



外務大臣男爵田中義一殿

山東直隸出稼人之實ニル件

本件之實ニ滿鐵會社庶務部調査課長ヨリ照會
ノ次第ニ依リ別紙爲ノ通ニ直接回報致置タルニ依
テ知相取立此故報告中道ス

(分類 4.6.1.02)

在赤峰日本領事館

寫

類

一、貴地方之落着キ者ノ通過トシテ

未奉附送ニ落着キタル出稼人ノ實ノ數極ノ少シ

實地林面也林方面ニ赴キ爲未奉ヲ通過セル

者約百名位ト過キスト云フ

一、本年ノ數ト昨年同期間ノ數及地方的増減理由

本年ハ三四月頃豪放連レテ出稼人ニシテ未奉ヲ通

過實地ニ向ヒタル者有ルニ昨年ニ比シテ多少ノ増

加ヲ示セルニ過キス

昨年ノ同期ニ比シテ本年及ニ於テ出稼人ノ増加ヲ

見タル理由トシテハ山東方面ノ戰亂ニ起因スルニ

ト觀スル

一、出稼者ノ生業狀態

在赤峰日本領事館

是等出稼人之大却ハ農業ニ從事シ考ラ家高ハ
 飼養ヲ為レワ、ヤリト安エ昨年ヨリ本年ニ掛ケ馬
 賊ノ出沒或ハ過重ノ税金徴收ニ業ラレ未實洗
 フガ如キ状態ニ其日ノ生計ヲ幸フレテ支ヘ居レリ
 一昨年及本年及出稼人之日地古用拓事情概況
 都會ニ近ク又比較的便利ノ地方ニ於ケル一帯ハ決
 定ハ殆ト開墾セラレ僅カニ尠ク其、他確確石毛ノ
 地ヲ剩スノミナルカ實地方ニ高有望望ナル未開拓
 地ヲ有スルモ是等ノ地方ハ官憲ノ保護ヲ受ケル
 ヲト雖ル困難ニシタ馬賊ノ被害ヲ蒙ル等ノ虞
 アレヲ以テ出稼人之之ヲ喜ハカレズ、如ク從テ今後
 其出稼ノ因ル開拓ハ容易ニアラサルヘシ
 一出稼人之入込ミカハ實ニ埠園スル解人歡迎ニ事

在赤峰日本領事館

實ハ有實及將來ノ豫想
 當管内ニ於ケル解人ノ數ハ極ノ少ク、通達、後東
 兩縣交界地方ニ約千五百名ノ解人ヲ使役シ水田
 事業ヲ經營スル華興公司在シモ山東、直隸方面
 ヨリノ出稼人之依ル被壓迫ノ事實ハ現在ニ於テ之
 認メス
 一 出稼人(移民、避難民等一切)ニ對スル官憲及民間ノ
 招致或ハ政策及之、實スル法令規則等
 當地方官憲ニ於テハ之等ニ對スル何等ノ設備實
 ヲ又法令規則等ニ設ケアルヲ聞カス
 以上

在赤峰日本領事館